

目標達成計画

事業所名 グループホームひまわりⅡ

作成日: 令和6年6月10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	11 (9)	職員の休憩時間の取り方について話し合い、時間内に交代で休養を取り、リフレッシュに業務に取り組みたい。	利用者の安全確保しながら、スタッフは時間内で休養とり、リフレッシュに業務に取り組む。	スタッフが声掛け合いながら、休養とり、リフレッシュして次の業務に取り組む。	3ヶ月
2	33 (12)	食事が摂れなくなったり入院を視野に入れますが家族が現実を受け入れる事が難しかったり、理解してもらえない事がある。	家族との密な連携の上での重症化や看取り対応に向けた方針を共有し、支援していく。	家族との密な連携を取り、救急時や終末期の家族の要望を確認し、職員全員に周知していく。	3ヶ月
3	45 (17)	家族が「入浴に下さい」の要望に対し本人の入浴拒否が少なく、怒り、頭を叩く事がつづける。	気持ちよく入浴にしたい。	家族からの薬書に入浴するよう添え書きしてもらい、本人の体調に配慮しながら対応していく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。